

従来型ウイルス対策ソフトでは検知できない “標的型攻撃”から、御社の信頼を守ります。

セキュリティ業界定番のCWAT[®]+NTT-ATのISMSノウハウで
マルウェア攻撃による情報漏洩を防止

サイバーセキュリティ補償付き 標的型攻撃対策サービス FFRI yarai

近年、企業や政府機関を狙ったサイバー攻撃による被害が深刻化しています。なかでも特定の企業や個人をターゲットとしてメール添付に偽装したマルウェアが機密情報などを盗み出す“標的型攻撃”は、従来のウイルス対策ソフトでの検知や防御が難しく、重大な驚異になっています。NTT-ATの標的型攻撃対策サービスは、この攻撃に利用されるマルウェア特有の“振る舞い”を自動検知し、機密情報の流出やサーバーへの遠隔攻撃などを未然に防止することで、企業の機密情報と信頼を守ります。



■ 従来型ウイルスと標的型マルウェアの違い



標的型マルウェア検出に特化した専用検知エンジン

NTT-ATの標的型攻撃対策サービスは、特定のパターンファイルを検知することで防御をおこなう従来型ウイルス対策ソフトとは異なり、マルウェア特有の“振る舞い”を監視する5つの専用検知エンジンによって、検出精度を高めています。



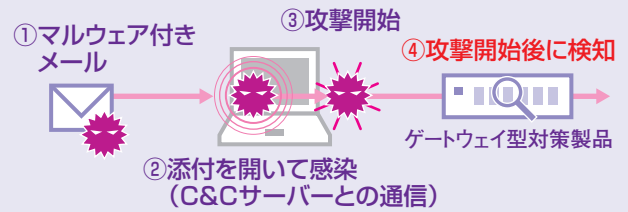
ISMSのノウハウを持つセキュリティ分野のエキスパートに、ぜひお任せください。

感染源の特定が迅速なクライアント型を採用

従来のゲートウェイ型の対策製品では感染源の特定・駆除が困難でしたが、本サービスは個々のPCにエージェントアプリを配布・実行させるクライアント型のため、感染源の特定と対応が迅速です。

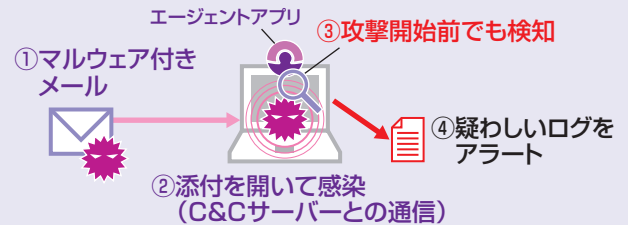
●従来のゲートウェイ型対策製品

- ・感染後の通信を検知
- ・感染源の駆除は困難



●標的型攻撃対策サービス

- ・攻撃開始前の検知も可能 (マルウェアの分析やC&Cサーバーとの通信等をチェック)
- ・感染源の特定と駆除が迅速



※C&Cサーバー: 感染したマルウェアを遠隔制御する外部のサーバー

不正な“振る舞い”を高い精度で見極める5つの高性能検知エンジン

① ZDPエンジン

未知の脆弱性を狙った“ゼロデイ攻撃”を防御

② Static分析エンジン

疑わしいプログラムを動作させることなく分析可能

③ Sandboxエンジン

安全な仮想環境上でプログラムを実行して検査

④ HIPSエンジン

実行中のプログラムの不自然な動作を監視

⑤ 機械学習エンジン

機械学習で分析した特徴から悪意ある挙動を検知

検出ファイルの詳細解析(オプション)

本サービスで検出したマルウェアを詳細に解析し、C&Cサーバーや被害範囲の特定を支援します。また、ファイル単位での解析が可能のため、社外から持ち込んだUSBメモリーや、開発したソフトウェアのリリース前チェックにも有効です。

クライアント動作環境

対応OS

■ 32 bit 日本語版
Windows 7: Starter, Home Premium, Professional, Enterprise, Ultimate
Windows 8.1: Core, Pro, Enterprise
Windows 10: Home, Pro, Enterprise, Education
Windows Server 2008: Standard, Enterprise, Datacenter

■ 64bit 日本語版
Windows 7: Starter, Home Premium, Professional, Enterprise, Ultimate
Windows 8.1: Core, Pro, Enterprise
Windows 10: Home, Pro, Enterprise, Education
Windows Server 2008 Standard, Enterprise, Datacenter
Windows Server 2008 R2 Standard, Enterprise, Datacenter
Windows Server 2012 Standard, Datacenter
Windows Server 2012 R2 Standard, Datacenter
Windows Server 2016 Standard, Datacenter

CPU

Intel Core 2 Duo以上のx86/x64互換プロセッサ

メモリー

2GB以上

ハードディスク

空き容量: 1GB以上

仮想化環境

動作可能

※ 記載された社名、各製品名等は各社の商標または登録商標です。

※ 本カタログ記載の内容は予告なく変更することがあります。

※ カタログ記載内容 2018年6月現在

TEL: 0120-057-601 e-mail: sales@ml.ntt-at.co.jp

お問い合わせ先

<http://www.ntt-at.co.jp/product/slp-yarai/>

NTTアドバンステクノロジー株式会社

セキュリティ事業本部 IPプロダクツビジネスユニット
〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー